



いつも五十番食品を応援していただきありがとうございます！

先日「ゼロ地点」という考え方を教えていただきました。詳しくはパンダ通信の記事の中に載せていますが、自分にとっての「当たり前」の基準のことです。4月に事務所を改装しましたが、事務所の掃除の「ゼロ地点」が確実に上がりました！毎日始業前の10分間みんなで掃除していますが、改装前に比べるとみんなの動きが全然違います！「このキレイな状態を維持したい」という意識から、掃除機をかける頻度が増え、床の小さな汚れも雑巾で拭くようになりました。改装前には気付かなかったゴミも、意識が上がることで小さなゴミや髪の毛も気になるようになりました。ゼロ地点が上がることで気づきが増え、当たり前になることが増えます。掃除だけでなく、仕事でも“自分の今の当たり前”に満足せず、ゼロ地点を上げていきたいと思いました！

代表取締役 王愛

2018年06月21日

「牛肉」を使った肉まん！

最近、「牛肉を使った肉まんや焼売の製造は出来ないか?」という問い合わせが数件来ています。

昨日は常務が試作した牛肉の肉まんをお昼に試食しました。



↑ すき焼きのように甘辛く味付けをしてあって、とっても美味しかったです😊❤

肉まんと言えば豚肉を使うのが主流ですが、牛肉も味付け次第でとっても合います😊

牛肉の場合は甘辛い味付けが、肉まんの皮に合うようです😊

五十番食品では、特注で豚肉・牛肉・鶏肉などの地域のブランド肉を使ったご当地肉まんの製造が可能です。

興味のある方はお気軽にお問い合わせください😊✨

牛肉を使った肉まんと言えば・・・8年前に作った「和牛すき焼き肉まん」は私の中ではかなりの大ヒットでした😊❤



春雨やごぼう、椎茸を入れて作り、あまりに美味しかったので直売所で販売したのですが、私たちの主な卸先である業務用のお客様にはなかなか販売が難しく(やっぱり中華料理店ですき焼き肉まんは使いにくいですね・・・😞)、当時は直売所を開店したばかりでお客様の数も少なかったこともあり、いつしか廃盤になってしまいました。。。😞

今だったら売れるかもな～なんて思ったりします😊🎵

最近では豚肉・牛肉・鶏肉だけでなく、ラム肉・馬肉を使った商品開発は出来ないか? というお問い合わせも来ています。私たちもチャレンジしながら商品開発力を磨いていきたいです!!

2018年06月20日

日中協山口の賞味会で2品使っていただきました！

昨日は日本中国料理協会 山口県支部の総会・賞味会が山口グランドホテルで行われました🍵✨

賞味会ではわが社の商品を2品協賛させていただき、料理に使っていただきました!!

まずは「**中華の小鉢**」。(↓)



↑ エビマヨを入れて彩り豊かに仕上げてくださいました!!

そして「**黒糖かりんとまん**」。(↓)



↑ 油で揚げると**カリッサクッ**の食感になります。

1個食べるともうひとつ欲しくなる、とっても美味しいお菓子です🍵♪



↑ 「**中華の小鉢**」、今回は**蒸して**使っていただいていたましたが、**揚げても**使っていただけます!!

揚げると器が丈夫になるので、少々汁気の多いものを入れてもある程度形を保つことができます。

肉まんの皮を器型にしたものなので、ある程度**味が濃かったり、タレが多めの料理**が合いますヨ!! (皮に少々タレが染みるくらいの料理が合います)

昨日は中の料理だけを食べて器を残されている方が何人かおられて、ご一緒させていただいた方のアドバイスで「**どうしたら器まで全部食べていただけるのか、例えば残った皮を食べていただくのにテンメンジャンを添えてもらうとか、どんな味付けの料理がより合うのかを、メーカーとして提案していくことも大事だ**」という、とっても有り難いお言葉をいただきました🍵✨

せっかく食べられる器なのに、器を食べていただかないままになってしまったら、メーカーとしてはとっても残念なことです。

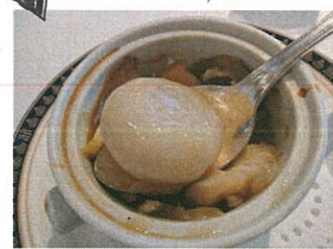
調理法については料理店さん任せにしていたところが多々あったので、プラスアルファの提案をメーカーとしてもっともっていかないといけないと、強く思わせていただきました!!🍵

I様、素晴らしいアドバイスを本当にありがとうございました🍵✨

昨日は皆さんと懇親を深めることができ、また有り難いアドバイスもたくさんいただき、とっても有意義な時間となりました。

ご一緒させていただいた皆さん、本当にありがとうございました🍵✨

< 日中協広島県支部でも使っていただきました >



中にもちり餃子ボール!!

日中協広島県の賞味会でも「もちり餃子ボール」を使っていただきました!! 料理名は「もちり水餃子のチーズ入りフカヒレあんかけ オープン焼き」。美味しかったです!!

自己の立ち位置「ゼロ地点」

先日参加した勉強会で「ゼロ地点」という言葉を教えていただきました。

ここでいう「ゼロ地点」とは、自分にとっての**“当たり前の基準”**、**“自己の立ち位置”**のことです。

例えば「部屋をキレイにしましょう」という言葉の「キレイ」という単語ひとつにしても、それぞれのゼロ地点(当たり前の基準)は違います。

片付けがあまり得意ではない私が「キレイ」と思う状態は、掃除好きの他の人から見ると「散らかっている」と思うかもしれません。

それぞれの「ゼロ地点(当たり前の基準)」が違うからです。

「きちんと手洗いをしましょう」の「きちんと」も同じです。

ある人の「きちんと」は「10秒程度の手洗い」かもしれないし、他の人の「きちんと」は「爪ブラシを使い肘までしっかり洗う」かもしれません。

それぞれの「ゼロ地点(当たり前の基準)」は人によって違います。

会社に様々なルールがあるのは、個人によって違う「ゼロ地点」を、「会社としては最低限ここまでしましょう」という“会社のゼロ地点”を明確化したものだと言えるとと思います。

他にもゼロ地点の捉え方はあります。

例えば人から何かしていただいた時、自分はどんな行動を起こすか。

1、その場で「ありがとう」とお礼を言う。

2、次会った時にもお礼を言う。

3、お礼状を書く。

4、お礼に何か贈り物をする。

…その他にもいろいろあると思います。

感謝の気持ちを表すことひとつにしても、人はそれぞれのゼロ地点に基づいて行動を起こします。

上記の例で言えば、1で終わる人もいるし、1から4まで当たり前にする人もいます。

いつも1しかしない人でも、それは自分にとっては「当たり前の基準」なので、その行動に対して特に疑問も持たないし、自分は出来ていないとも思いません。

しかし、2まですることが当たり前になっている人から見れば、次会った時に「先日はお世話になりました」の言葉ひとつもなければ、「あの人は感謝が足りない」という風に思われてしまうかもしれません。

私は自分が社長になってすぐ、いろいろと相談に乗ってもらい大変お世話になった社長に「**こうやって人にお世話になる時には、相手の方に手土産ひとつくらい持っていかないといけないよ**」と指導されたことがあります。

社長になってすぐの私はたくさんの経営の悩みを抱えていて、私はその社長の会社に何度も何度も足を運び、毎回かなりの長時間相談に乗ってもらっていました。

しかし、毎回何の手土産も持って行かず(!)、口では「ありがとうございます」と言っていたとは思いますが、感謝の気持ちを表すのに手土産を持って行こうという発想すら思い浮かびませんでした…💧

その社長、「あなたに『手土産くらい持って行かないと』と指導するのは、実はとっても言いにくかったんよ…」と、後で笑いながら話してくれました。

もちろんその社長は「自分が手土産が欲しいから」私にそう言ったわけでは決してありません!!

父を早く亡くし、20代で社長になってしまった私が、そういう常識がないまま過ごしてしまっただけで決して良くないと思い、愛を持って言いにくいことを言ってくれたのです。

今振り返ると、あの頃の私は、感謝を表す「ゼロ地点」が恥ずかしいくらいとっても低かったです💧

その場ではお礼を言っても、次会った時に「先日はお世話になりました」の一言も言えていなかったと思います😞

ゼロ地点が低いと、自分が出来ていないことにも気づきません。

そんな私は周りの先輩経営者の方にいろいろと教えていただきながら、本当に育てていただきました。

昔の自分を思い出して「恥ずかしい」と思えるということは、今は昔に比べるとゼロ地点は少しは高くなったのかなと思います🌟

でも、私よりもっと高いゼロ地点を持っている方からすると、まだまだ全然出来ていないんだと思います。

もっともっと上を目指していきたいと思います!!

創業者の写真！

私が社長になってからずっと、社長室には創業者である父の大きな写真を飾っていました。



(↑ こちらは2013年3月に伯父が訪ねてきてくれた時のもの)

父の社葬で使った時のものなのですが、あまりの写真の大きさに初めて来られた方は皆さんとてもびっくりされます👀!!

その写真ですが、今年の4月に事務所を改装する際に社長室も改装することになり、一旦写真を壁から外しました。

社長室の壁紙はすべて張り替え、見違えるようにキレイになりました👏👏👏

すると先日のタイムカード事件の時のように“壁に穴開けたくない症候群”が私の気持ちの中に湧き出てきましたが…改装をお願いした業者様が素敵な時計をプレゼントしてくださり、それで一大決心が出来、常務をお願いして壁に穴を開けて時計を取り付けてもらいました。

一度穴を開けるともう吹っ切れて、父の写真も取り付ける決心がつかしました!!

早速取り付けようと思ったのですが、今度は意外な人からの反対に合いました!!

それは…まさかの常務!!👀👀👀

理由は、常務はリニューアルした社長室を大変気に入っていて、その社長室に父の大きすぎる写真は「合わん!!!」とのこと👀💧

「この写真はいくらなんでも大きすぎる!!これの4分の1の大きさをくらいがちょうどいい!!」と言って、私がいくらお願いしても取り付けてくれません。。。

そのうち常務が「近くの写真館をお願いして、この写真を小さくしてもらおうか」と言って写真館に写真を持って行き、私に相談もなく注文してきてしまいました!!👀👀

そして、数日後に出来上がった写真。(↓)



真っ白なキレイな壁にちょこんと取り付きました👏🎵

今まで父の大きな写真になんとか守られているような気がしていましたが、常務が大きな写真にあそこまで反対したのは、もうそろそろ独り立ちしなさい、ということなのかな、と思ったり。。。

今までの大きな写真はというと…こちらの写真も愛着があるので、社長室に置いています。



↑ これからは少し控えめに見守ってくれることでしょう👀👏👏

こちらのニュースレター「パンダ通信」は、社長ブログ「五十番食品★あととり娘の社長日記」の記事を抜粋して作成しています。ブログにはここには載せきれない記事もたくさん掲載しております。是非ブログもご覧ください！右のQRコードを読み取っていただければ、ケイタイやスマホからもご覧いただけます。

